

オススメの逸品

オークスハート様「デザートビネガー」

今回ご紹介するのはオークスハート様の「デザートビネガー」です。

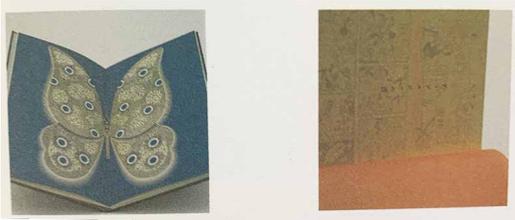
デザートビネガーは、ソフトな酸味と華やかな甘い香りの特長のお酢です。デザートビネガーで使用されているフルーツビネガーは、後から風味を加えて作られるのではなく、全て果物や果汁を発酵することによってつくられているので、後味まで甘味と酸味のすっきり感を感じられます。また、甘味料や香料などの添加物は使用していない所もポイントです。



とても飲みやすいので初めてお酢を飲む方も美味しく頂けます。そのまま飲むだけでなく、牛乳や豆乳で割ったり、アイスやヨーグルトにかけたり様々な味わい方が楽しめます。今の時期にはさっぱりと炭酸水で割るのもオススメです♪

こんな紙あります！

竹はだ



その名の通り竹パルプを使用して作られた紙で、少しごわっとした質感とやわらかな生成りの色が特徴です。インクを乗せた時の発色が、少し沈んだ色合いになるので素朴で落ち着いた印象を持たせることができます。

商品等の実物の色合いや雰囲気を見せたいという時よりも、商品等のイメージを大切にしたい時などに深みのある印象を作るのにオススメです。

印刷四コマ「記憶が無い」



寝る前に思いついたアイデアのメモって朝起きて確認すると、毎回意味が分からないんです……。でもすぐくアイデアが湧いてくる……。今までにいくつのヒラメキを無駄にしてしまったのか考えると恐ろしいです。
〈漫画〉かご

もしよろしければいかがですか？

今後も、お取引ユーザー様の逸品のご紹介をさせていただこうかと考えております。

もし、掲載をご希望される場合は、担当の営業にお申し付けください。紙面スペースの都合上、詳しくはご紹介できませんが、掲載させていただきたいと思っております。
(もちろん無料です。)

【安田印刷で印刷できるもの】

名刺／チラシ／ポスター／冊子／カタログ／リーフレット／POP UP／のぼり／懸垂幕／横断幕／パッケージ etc.

2019年7月末日発行
発行者：安田智雄
発行所：〒451-0043
名古屋市西区新道2丁目13番10号
安田印刷工業株式会社
TEL.052-533-0088

お客様の思いを伝えることが
YASUDAの使命です。



facebookもぜひご覧ください。



YASUDA

PRINTING CO., LTD.

Monthly news.

Summer vacation



表紙のイラストは、弊社社員のオリジナルです。

安田印刷工業株式会社

スタイルを使ったお手軽セピア変換

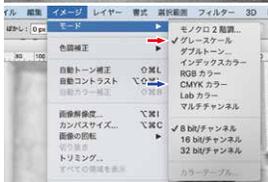
今回は前回に引き続き第2弾『トーンカーブを使ったセピア変換』です！



①前回ご用意した、かわいい猫の写真を再度使用します。パソコンまたはMac（マッキントッシュ）に画像を取り入れ、画像の色調をRGBカラーからCMYKカラーへ変換します。今回はレイヤー画面で「背景」のみまでOKです。



②イメージタブ内のモードでCMYKカラーから「グレースケール」に変換します。（写真内赤矢印）そうすると左の写真のようにブラック1色の画像になります。さらにその画像を上記と同じ方法で「CMYKカラー」に変換。（写真内青矢印）こうすることで、見た目はグレースケールの画像ですが、設定はCMYKカラーになり、色の調節ができるようになります。



③レイヤーウィンドウの下部の○で囲んだ箇所をクリックし、「トーンカーブ」を選択。ここでCMYKの色調を調整できますので、イエローとマゼンタを上げるとセピアに早変わり！

応用編

トーンカーブを使えば、セピア以外にも青色にしたり赤色にしたりと調整ができるので、イメージにあった画像を作ってみてくださいね。

我が社の 取り組み

チーム活動

教育訓練チームではマーケティングを勉強中です！その一環として自社製品を開発し、それらをどんな手段で販売していくかを進めています。弊社は印刷会社ですから、当然自社製品も印刷物になるわけで、さらに後工程も自社の設備で加工できる仕様になります。

そこで思いついたのが表紙でも使っている社員の猫のイラストを利用して、ポストカード、メッセージカード、しおりを作ることです。

販売方法はネット販売を想定しています。昨年末に年賀状をネット販売した経験を活かして、弊社ホームページにリンクさせて行こうと考えています。商品や販売ルートが完成しましたら、改めてご案内させていただきますので、その際は是非、買ってってくださいませ。

爆発的ヒット商品になって、生産が追いつかないという嬉しい悲鳴をあげられることを妄想しながら、サンプル作りに励んでおります。



改善活動

今まで環境整備の一環として、毎朝始業後15分間決められた場所を掃除していましたが、どうしても同じ場所を繰り返していると自分の目につくところばかりに偏りがちになってしまっているので、今期から掃除する場所を変更すると同時に掃除しているメンバーの編成も変更しました。

この活動の目的として下記の2点があります。

①他部署間でのコミュニケーションの促進

通常、作業時間内は各オペレーターが持ち場の仕事を行うため他部署へ行って会話をするという機会は多くありません。しかし、各段取りにおいて関係のない人はいないので、他部署間とのコミュニケーションを円滑にし仕事を流しやすくする雰囲気作りができるよう掃除をする際のメンバー編成を変更しました。

②他部署の作業環境を知ることができる

他部署の掃除をする際、違う視点で確認しながら掃除をするので普段とは違う場所にも目を向けられるようになります。また作業中他部署を訪れている時と違い、環境整備の時間ではフロア全体を見るので、作業環境を知ることが出来ます。これにより社員が意識して環境変化に気づく習慣を身に付けられるようになると思っています。

環境整備を整理整頓・掃除だけの機会とせず、コミュニケーションを取り合うことでも、社内環境の向上を目指していきたいと思っております。